

議員提出議案第8号

待機児童の速やかな解消に向けた施策の展開を求める決議

仕事と子育ての両立の大きな壁となっている待機児童問題は、急速に進展する少子化など構造的な社会問題と密接に関連する課題として、早急な対策が求められている。

さいたま市においても、待機児童対策として、これまでも認可保育所の整備やナースリールーム・家庭保育室の活用、幼稚園における預かり保育事業の拡充などにより推進してきたが、今なお多くの待機児童が存在する状況にある。

このような状況のもと、先般、市の対応に不満をもつ待機児童の保護者から行政不服審査法に基づく不服の申立てがなされ、市として、喫緊に抜本的な待機児童対策を講じることが迫られているところである。

よって、さいたま市議会は、今後の政府方針及び施策展開の動向や子ども・子育て関連3法の趣旨を踏まえ、保育の質の向上・充実を確実に推進するとともに、待機児童の解消に向けた強力かつ効果的な以下の対策・事業を含む施策をスピード感をもって展開することを求めるものである。

- 1 政省令及び条例に基づく歳児別定員規定等の弾力的な運用
- 2 保育所整備の推進及び民間保育所に対する補助の拡充
- 3 保育士等の雇用支援

以上、決議する。

平成25年4月25日提出

提出者	さいたま市議会議員	新 藤 信 夫
	同	高 橋 勝 頼
	同	稲 川 晴 彦
	同	江 原 大 輔
賛成者	さいたま市議会議員	土 橋 貞 夫
	同	加 藤 得 二
	同	青 羽 健 仁
	同	福 島 正 道
	同	武 笠 光 明
	同	鶴 崎 敏 康

同	関	根	信	明
同	中	山	欽	哉
同	野	口	吉	明
同	中	島	隆	一
同	霜	田	紀	子
同	井	上	洋	平
同	帆	足	和	之
同	渋	谷	佳	孝
同	島	崎		豊
同	小	森	谷	優
同	井	上	伸	一
同	宮	沢	則	之
同	松	下	壯	一
同	神	坂	達	成
同	谷	中	信	人
同	武	山	広	道
同	吉	田	一	志